特　許　紹　介

本特許は，技術報告「高効率ワイドレンジ新型 CVT の開発」で紹介した Jatco CVT-X の音振性能改善に関するものである .

1. 自動変速機

(Fig. 1)

出願番号　：特願 2017-138492
出願日　　：2017.7.14
特許番号　：特許第 7117831 号
登録日　　：2022.8.4
発明の名称：自動変速機
発明者　　：湯川　洋久，山下　勝則

【発明の概要】

自動変速機ケースの外周に電動オイルポンプを付設する場合，パワープラント共振の節 (振幅の小さい箇所) であるプライマリプーリ軸 X1 から離れるほど，音振性能が悪化するという問題がある.

本発明の自動変速機では，電動オイルポンプ 21 のプライマリプーリ 3 側の端部 21a を，オイルクーラ 20 のプライマリプーリ 3 側の端部 20a よりも，プライマリプーリ 3 に近い位置に配置する.

これにより，オイルクーラに比べて高い音響パワーレベルを持っている電動オイルポンプ 21 を，パワープラントのパワープラント共振の節に近づけたことから，音振性能の悪化を抑制できる.

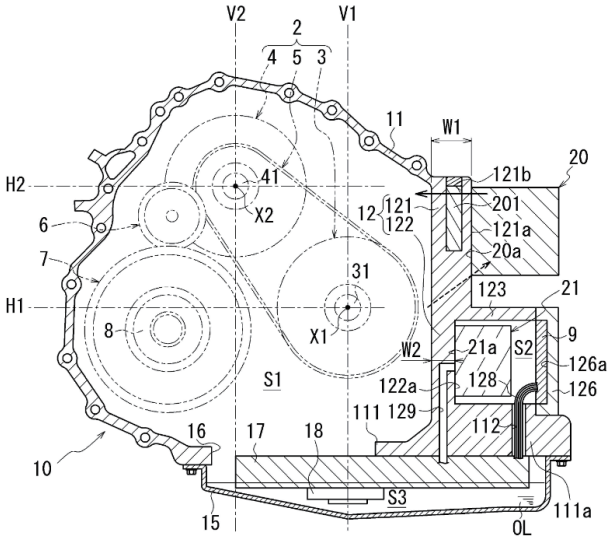

Fig. 1